

第 354 回月例会議事録

安全技術応用研究会

承認

記録

企画運営委員長
保科企画運営委員
森

◎ 日 時：2023年3月17日（金）13時00分～17時00分（ブレイクアウトルーム 12時～18時）

◎ 場 所：リモート開催（Zoom）

◎ 出席者：17名（企業・団体会員9名、個人会員7名、他1名）

1. 開会挨拶・トピックス紹介、他

13：00～13：05 企画運営委員会

- 特記事項なし
- オブザーバー参加 二村技術士事務所 二村 光司 様

2. 概要説明「2023年度活動について」

13：05～14：05 企画運営委員長

保科 修一 氏

概要

一気通貫の安全技術、安全技術の成果と普及、研究課題提案など
関連して質疑応答した。

3. 技術講演「しくみ”を用いた安全確認型運転システム

—既存設備の安全性向上の方策として—

14：15～15：10 企画運営委員

福田 隆文 氏

概要

従前から石原が提唱してきた“しくみ”を用いた安全について、その概要を学会誌（安全工学, Vol. 62, No. 1, pp. 57-61）に投稿し掲載された。

この機会に、改めて“しくみ”を用いた安全確認型運転システムについて、簡易プレスでの適用事例を元に解説した。

関連して質疑応答した。

4. 自己紹介「自身の役割り、昨年の反省と今年の抱負」

15：20～15：25 月例会初参加者

概要

オブザーバー参加の二村氏が簡単な自己紹介を行った。

5. 課題討議 ブレークアウトルーム利用

15：25～16：30 月例会参加者 全員

さくら：テーマ「しくみの安全について」13名参加

あやめ : テーマ「一気通貫の安全技術について」3名参加
つばき : 自由討議

6. その他

- ・次回第355回月例会は、4月21日（金）13時00分～16時30分にリモートで開催予定。
- ・月例会アンケート依頼した。

月例会説明資料 : ホームページ内の会員専用ページにて掲載

以上